

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	070 民間企業との包括連携協定												
予算科目	01-020108-20					S D G s 推進に要する経費					担当部課 係名	政策イノベーション部持続可能都市戦	
市長公約													
戦略プラン												新規・継続	継続
												事業分類	自治事務（任意）
												事業体制	職員のみ
個別計画											事業期間	毎年度	
根拠法令等											SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
	17パートナーシップで目標を達成しよう												

事業の概要

対象	民間企業									
目的	市及び民間企業が、緊密な相互連携に基づき協働による取組等を実施して、地域社会の活性化及び市民サービスの更なる向上を図り、もって持続可能なまちづくりの実現を目指す。									
概要 (取組内容)	全庁横断的な施策等における連携を推進するため、連携事項を調整し、相互の役割を明記した協定書を取り交わす。また、協定の締結後は、相互の提案により連携を推進する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	5	0	13	37	13	
	決算額	(千円)	5	52	9	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5	52	9	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2, 141	3, 479	4, 361	4, 266	4, 169	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 30	0. 50	0. 60	0. 60	0. 60
		正職員時間外勤務	(時間)	40. 00	10. 00	10. 00	50. 00	10. 00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-									
企画・立案、計画	-									
実行	-									
評価、検証	-									

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0
	実績	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		包括連携協定を締結した企業との意見交換を実施し、具体的な連携事例をまとめた資料を作成した（連携推進に消極的な一部企業を除く）。
成果		令和6年度中に、新たに2件の包括連携協定を締結した。
課題	業務	庁内において、官民連携の取り組みを積極的に実施する部署が限定されている。
	組織、予算等	
改善目標		包括連携協定を締結した企業との連携事例を庁内で周知し、官民連携の取り組みを積極的に実施する部署の増加を図れるように業務改善を行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	172 企業版ふるさと納税事務								
予算科目	01-020108-23 企業版ふるさと納税に要する経費							担当部課 係名	政策イノベーション部持続可能都市戦略課
市長公約									
戦略プラン								新規・継続	新規
								事業分類	自治事務（任意）
								事業体制	職員のみ
個別計画								事業期間	毎年度
根拠法令等								SDGs	11住み続けられるまちづくりを
	17パートナーシップで目標を達成しよう								

事業の概要

対象	本社が市外に所在する企業
目的	企業版ふるさと納税による寄附の募集を通じて、本社が市外に所在する企業から市の取組への共感を獲得するとともに、税収だけでない持続可能な資金調達体制の構築を目的とする。
概要 (取組内容)	つくば市に関係・関心のある企業に対して、つくば市らしい特徴や独自性があり、企業からの共感を集めやすい事業への寄附を募集する。また、一度寄附をいただいた企業から長期間に渡って寄附を受領し、幅広い連携を実現するため、継続したコミュニケーションをとる。

コストの推移

項目				令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額		(千円)	0	0	483	317	400
	決算額		(千円)	0	0	165	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	165	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計		(千円)	0	0	5,806	6,338	6,338
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.80	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	10.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	事業の説明や寄附状況等のホームページや広報紙等による情報発信
企画・立案、計画	
実行	ホームページや広報紙等での情報発信
評価、検証	寄附の使い道等のホームページや広報紙等での情報発信

指標の推移

1	指標名	寄附実績（件数）					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	2.0	4.0	12.0	27.0	28.0
	指標の概要						

	指標名	寄附実績（金額）（円）					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	14,800,000.0	11,100,000.0	19,907,528.0	24,177,063.0	47,792,066.0
	指標の概要	※R6年度は物納による寄附の参考価額含む。					
3	指標名						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	指標の概要						
	指標名						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
	指標名						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		—
成果		ウェブサイトでの積極的な寄附情報の発信やDMによる企業へのアプローチにより、前年度より寄附件数、金額ともに増加した。 また、令和5年度に寄附を受けた企業27社のうち、13社から令和6年度も引き続き寄附を受けており、継続的なパートナーシップを築いている。
課題	業務	年々企業側の寄附ニーズが高まってきているなかで、いかに数多くある自治体の中からつくば市を選んでもらえるための、魅力的な寄附を受け付ける事業の選別・担当課との円滑な調整が課題である。
	組織、予算等	全国的に寄付額が拡大傾向にあるため、庁内調整をすることで寄附の受け入れ態勢を整え、魅力的に表現した資料の作成や様々な媒体での情報発信、さらには、寄附をいただいた多くの企業との継続的な関係の維持、新たに寄附をいただける企業の開拓を行うための人材の確保と育成、組織づくりが課題である。
改善目標		寄附を希望する企業とのより積極的なコミュニケーションによる持続的な関係作りに努める。また、庁内の寄附受け入れを含めた官民連携事業への意識醸成と仕組みづくりを推進していく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	084 つくばSDGsパートナー講座											
予算科目	01-020108-20					S D G s 推進に要する経費					担当部課 係名	政策イノベーション部持続可能都市戦
市長公約	8											
戦略プラン	I-1	4	1	つくばS D G s パートナー講座							新規・継続	継続
											事業分類	自治事務（任意）
											事業体制	一部委託
個別計画											事業期間	毎年度
根拠法令等											SDGs	11住み続けられるまちづくりを
	17パートナーシップで目標を達成しよう											

事業の概要

対象	市民、市内に在勤・在学する者、事業者									
目的	本市が持続可能都市を実現させるに当たり、現在の社会全体の意識を変え、企業や個人等を巻き込み、各々が行動を変えていく仕組みを構築していく。									
概要 (取組内容)	課題を自ら見つけ、その解決策を検討し、実行に移していく「つくばS D G s パートナーズ」を認定するため、つくばS D G s パートナー講座を開催する。 講座では、S D G s の17ゴールに関する取組について、学識経験者やN P O等の市民活動団体等からの講義を受け、自らが活動していくためのきっかけづくりを行っていく。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	412	412	494	252	252	
	決算額	(千円)	348	416	391	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	138	416	391	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	210	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,184	2,860	2,243	2,145	2,145	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	0.40	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	40.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	市広報誌、ホームページやつくスマでの情報発信
企画・立案、計画	-
実行	アンケート、ホームページでの情報発信
評価、検証	講座終了後の参加者アンケート

指標の推移

1	指標名	つくばSDGsパートナー講座の開催回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	6.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	0.0	3.0	4.0	4.0	4.0	3.0
	指標の概要	(個別施策 I-1-④SDGs普及による市民活動の促進) パートナーズ個人会員を認定するためのパートナー講座の開催回数を指標にすることで、個別施策の母数となるパートナーズ個人会員数の増加を図る。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		オンライン形式で講座を実施し、自宅などから気軽に受講できる環境を残した。
成果		全3回の講座をオンライン形式で実施した結果、つくばSDGsパートナーズ個人会員を21名認定し、会員にとって新たな連携相手を獲得した。2025年2月につくばSDGsパートナーズ会員交流会を実施し、交流を希望する会員同士がつながることができた。
課題	業務	市民意識調査からSDGsが市民に普及したことが明らかであるため、今後は具体的な課題解決につながる事業を検討する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		つくばSDGsパートナーズ会員による具体的な活動を促進をするため、適切な実施形式を検討した上で、講座を実施する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。（未達成）
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	085 社会課題解決型ワークショップ「SDGsTRY」事業									
予算科目	01-020108-20		S D G s 推進に要する経費					担当部課	政策イノベーション部持続可能都市戦	
市長公約	8						係名			
戦略プラン	I-1	4	2	社会課題解決ワークショップ			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画							事業期間	毎年度		
根拠法令等							SDGs	11住み続けられるまちづくりを		
	17パートナーシップで目標を達成しよう									

事業の概要

対象	市民、市内に在勤・在学する者、事業者									
目的	本市が持続可能都市を実現させるに当たり、現在の社会全体の意識を変え、企業や個人等を巻き込み、各々が行動を変えていく仕組みを構築していく。									
概要 (取組内容)	ワークショップを開催し、様々なステークホルダーとの対話を繰り返すことで、本市の課題を自ら見つけ、その解決策を検討し、実行に移していくことを目指す。 ワークショップの中では、これから活動を始めるに当たって参考となる有識者からの講演や本市におけるSDGsの様々な取組を市内外に発信し、SDGsの推進に向けた波及効果を目指す。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	4,379	4,727	8,989	0	0	
	決算額	(千円)	4,355	4,697	6,859	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	65	197	6,379	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	4,290	4,500	480	0	0
	人件費計	(千円)	4,321	4,363	5,955	0	0	
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	0.60	0.80	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	96.00	90.00	70.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、つくスマやSNSでの情報発信
企画・立案、計画	-
実行	ホームページでの情報発信、発表会・交流会の開催
評価、検証	各ワークショップ、イベント終了後の参加者アンケート

指標の推移

1	指標名	ワークショップにより実施された活動回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	0.0	2.0	4.0	5.0	5.0	4.0
	指標の概要	(個別施策 I-1-④SDGs普及による市民活動の促進) 本指標値を増加させることによって、個別施策の指標に掲げる「社会課題の取組に参加している割合」の増加を図る。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		社会課題解決に向けたアクションを実行する応用編と、社会課題について考えを深める基礎編の2コースに分けて参加者を募集した。委託業者とともに、参加者との対話を繰り返しながら、自主性を損なうことなく、実現可能な規模のアクションの実行や、既存の団体が実施する社会貢献活動への参加を実行させた。
成果		4回のワークショップを通して、応用編の6つのグループが具体的な活動を実施した。基礎編の参加者は既存の団体が実施する社会貢献活動へ参加した。振り返りや先駆者からの助言を通して参加者の意欲向上に努めた結果、本事業終了後に、アイラブつくばまちづくり補助事業への提案を考える参加者が複数生まれた。
課題	業務	庁内で同種の事業が広く行われており（市民部市民協働課の労働者協同組合、都市計画部周辺市街地振興課のR 8 まちづくり学校、生活環境部環境政策課の気候市民会議など）、本事業は扱うテーマの抽象度が高いことから、より具体的なテーマを扱う事業に参加の方が参加者にとって学びが多いと考えられる。
	組織、予算等	
改善目標		—

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	—	今年度で事業が終了する。
優先度	—	今年度で事業が終了する。

方向性

方向性	廃止
理由	本事業は、初期の目的を達成しており、第2期つくば市戦略プランや市長公約事業のロードマップにおける計画期間が今年度で満了するため廃止とする。意欲ある会員への伴走支援については、担当職員が随時会員の相談に乗る形式として来年度以降も継続する。

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	069 アイラブつくばまちづくり事業									
予算科目	01-020108-12		アイラブつくばまちづくりに要する経					担当部課 係名	政策イノベーション部持続可能都市戦	
市長公約	7-1									
戦略プラン	I-4	2	3	ふるさと納税のPR強化					新規・継続	継続
									事業分類	自治事務（任意）
									事業体制	一部委託
個別計画								事業期間	毎年度	
根拠法令等								つくば市まちづくり寄附規則	SDGs	11住み続けられるまちづくりを
	17パートナーシップで目標を達成しよう									

事業の概要

対象	市民、事業者、市外在住者									
目的	いただいた寄附を市民のまちづくりに関する事業に活用することで、市民協働の活性化に貢献する。また、返礼品を通じて観光や物産など市の魅力を発信する。									
概要 (取組内容)	ふるさと納税専用サイト等により寄附金を受け付けるとともに、寄附に対する返礼品を送付することで、寄附者との関係づくりを図る。併せて市の特徴的な返礼品開発を進める。 また、寄附金を活用した事業について、寄附金額や件数等の活用状況を明らかにすることで、使途の見える化を図り、共感を得ていくことで一層の寄附を募る。 さらに、一定金額以上の寄附をした寄附者の表彰を行うことで、寄附者に広く感謝の意を表す。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	174,799	171,826	290,749	309,198	409,443	
	決算額	(千円)	78,557	81,261	128,215	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	557	1	1,059	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	78,000	81,260	127,156	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,784	7,271	9,044	8,531	8,531	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.00	1.20	1.20	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	250.00	150.00	150.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページやSNS等での情報発信
企画・立案、計画	-
実行	市広報紙での情報発信
評価、検証	アイラブつくばまちづくり表彰式・フォーラムを開催し、寄附の使い道等を広く周知する。

指標の推移

1	指標名	ふるさと納税の年間寄附件数 (件)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,800.0	3,500.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0
	実績	7,962.0	11,643.0	11,250.0	9,625.0	9,868.0	12,571.0
	指標の概要	(個別施策 I-4-①)市内外へ向けたPRの推進)年間寄附件数を増やすとともに、リピーターを増やし、個別施策の指標である年間寄附人数の増加に寄与させる。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		すべてのポータルサイトからの寄附について、オンラインのワンストップ特例申請を可能にした。
成果		新たな中間事業者と寄附受付ページのブラッシュアップ、新規協力事業者の開拓、定期便・高額返礼品などの登録をすすめたことで、前年度より寄附件数・寄附額が向上した。また、新規ポータルサイト「ふるなび」を導入し、つくば市の魅力発信の場を増やした。
課題	業務	よりつくば市の魅力発信をできるようにするために、返礼品の新規開拓、既存返礼品のブラッシュアップを行う必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		返礼品の新規開拓を行う。ポータルサイトの画像やテキストの更新を行い、寄附額の向上に努める。さらに魅力発信の場を増やすために、新たなポータルサイト導入を検討する。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	令和５年から、新たな中間事業者と契約し、寄附額の向上を図っているため。

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	059 S D G s 未来都市事業									
予算科目	01-020108-20 S D G s 推進に要する経費					担当部課 係名	政策イノベーション部持続可能都市戦			
市長公約	8		77-1							
戦略プラン	IV-1	1	2	S D G s パートナーズ（団体会員）の推進			新規・継続	継続		
	IV-4	1	1	食品ロス削減に向けた意識啓発			事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画						事業期間	毎年度			
						SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
12つくる責任つかう責任										
17パートナーシップで目標を達成しよう										
根拠法令等										

事業の概要

対象	市民、市内に在勤・在学する者、事業者									
目的	経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して、持続可能都市ヴィジョン及び持続可能都市宣言に掲げる都市像の実現を目指すため、S D G s の理念に沿った基本的・総合的取組を推進する。									
概要 (取組内容)	地域の課題解決や活性化に貢献し、持続可能なまちづくりを進めていく人材が育つ環境づくりを行うための取組を推進する。 また、つくばS D G s パートナーズを通して、団体会員同士の連携を促進するとともに、食品ロス等のS D G s に関する課題解決を図る。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	184	276	773	804	804	
	決算額	(千円)	114	29	580	0	0	
	内 訳	一般財源	(千円)	114	29	580	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3, 528	3, 503	2, 168	1, 382	1, 382	
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0. 50	0. 50	0. 30	0. 20	0. 20
		正職員時間外勤務	(時間)	50. 00	20. 00	0. 00	0. 00	0. 00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	市広報誌での食品ロスの周知
企画・立案、計画	－
実行	ホームページやSNS等での情報発信（パートナーズ団体会員イベント情報/食品ロス）
評価、検証	アンケート等

指標の推移

1	指標名	食品ロス削減に向けた広報、講座、イベント等での周知回数（回）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0. 0	2. 0	3. 0	3. 0	3. 0	3. 0
	実績	0. 0	3. 0	3. 0	4. 0	3. 0	3. 0
	指標の概要	（個別施策IV-4-①市食品ロス削減に向けた意識啓発）食品ロスに関して学ぶ環境教育に取り組むとともに、市民に食品ロス削減に対する意識の醸成を図る。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		食品ロス削減等のSDG sに関する課題解決に向けて、つくばSDG s パートナース会員向けにフードドライブキャンペーンの情報発信を実施した。またの会員同士の連携を深めるために交流会を実施した。
成果		・ 5月と8月に団体会員交流会を実施し、参加した団体会員同士の具体的な連携が生まれた。 ・ 10月にフードドライブキャンペーンを実施し、多くの会員から食品寄付の協力を得ることができた。
課題	業務	SDG sの認知度については市民に広く普及してきたが、今後は具体的な課題解決につながる事業を検討する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		つくばSDG s パートナースを通して、市と団体会員や、団体会員同士の連携を促進し、好事例の創出および事例の横展開を目指す。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-